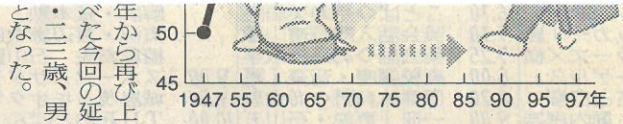
男女差6.63歳に拡大



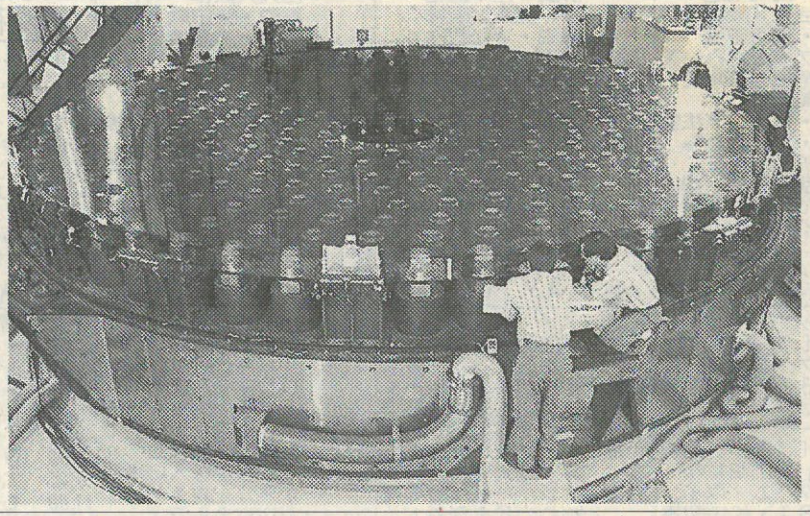
女性の延びが男性を上回る傾向は一貫して続いており、同省は「男女差は、今後も広がっていく」と予測している。年齢層ごとの死因分析から、男性は女性に比べて中高年にがんで死亡するケースが多く、これが平均寿命の延びに影響しているとみられる。

八十歳まで生きる人の割合は、男性50・6％、女性72・7％で、約三十年前に比べ倍増し、男性は二人に一人、女性は四人に三人が「人生八十年」を超えた。

また、男女とも死因でトップのがんが克服されると、平均寿命は、男性四・〇二歳、女性二・九二歳押し上げられ、がん、脳卒中、心臓病の三大疾患が克服された場合には、男性八・八八歳、女性七・九六歳も平均寿命が延びると予測されている。

平均寿命　生命表では、各年齢の人が平均であと何年生きるかを示す平均余命が算出される。そのうち、零歳児の平均余命が、平均寿命に該当する。五年に一度の国勢調査を基に、完全生命表がまとめられ、それ以外の年は簡易生命表が作成される。

ニューススポット



◆世界最大!!望遠鏡のカガミ

【ピッツバーグ(米ペンシルベニア州)27日＝大塚隆一】国立天文台が米ハワイ島マウナケア山頂で建設している大型光学赤外線望遠鏡「すばる」の反射鏡が磨き上がり、27日、米ピッツバーグの研磨工場で初公開された＝写真(坂本達哉撮影)＝。「すばる」の心臓部となる反射鏡は直径(有効口径)8・2メートル、厚さ20センチのガラス製で、望遠鏡の鏡としては世界一の大きさ。表面のゆがみは約10万分の1ミリに抑えており、精度も世界最高を実現した。

「すばる」の"視力"は東京から約100キロ離れた富士山の頂上にあるテニスボールを見分けられるほど。反射鏡はハワイまで船で輸送し、来年1月に初の試験観測を行う予定。

グリコ カフェゼリー
よりみずみずしく、より香り高く。気持ちのいいデザートになりました。

第436回数字選択式全国自治宝くじナンバーズ抽選結果(28日)※カッコ内は当選口数

【ナンバーズ3】
▽ストレート　当選数字 **244**
当選金額　113,400円(235)
▽ボックス
当選金額　37,800円(386)
▽セットストレート
75,600円(238)
ボックス　18,900円(596)
▽ミニ下2ケタ
11,300円(774)

【ナンバーズ4】
▽ストレート　当選数字 **9945**
当選金額　995,900円(80)
▽ボックス
当選金額　82,900円(319)
▽セットストレート
539,400円(147)
ボックス　41,400円(1,961)

◆硬膜移植のヤコブ病患者新たに6人　乾燥ヒト脳硬膜の移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)感染問題などを検討する厚生省の公衆衛生審議会CJD専門委員会が28日開かれ、新たに6人のCJD患者に硬膜が移植されていたことが確認された。硬膜移植歴のある国内のCJD患者は計60人となった。

◆補助金カットは20％　福島県は28日、教諭への脅迫・銃撃事件があった同県郡山市の私立帝京安積高校に対し、今年度の私学運営費補助金の当初交付分を20％減額することを内示した。

◆読売テレビシナリオ大賞　第4回読売テレビシナリオ大賞の受賞者が28日、発表された。大賞は、東京都のトラック運転手、望月武さん(30)の「フレンチポテト・カップ」。再婚した女性と前夫との奇妙な共同生活を描いたコメディーで、来春にドラマ化される。望月さんに賞金300万円が贈られた。

◆札幌圏サミット開く　札幌圏の市長が共通の都市問題や広域連携について意見交換する第3回札幌圏市長サミット(主催・読売新聞北海道支社、後援・札幌テレビ放送)が28日、桂信雄・札幌市長ら代理を含め6市長が出席して札幌市内で開かれた。

テーマは「観光を創る―21世紀への都市戦略」。討論では各市とも「歴史や文化を生かした街づくりが観光客の心をとらえ、人を集める」と強調した。

とサービスへの信頼を損なった」として、日本旅行業協会を通じ、旅行会社に再発防止を指導した。